

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	快適でにぎわいとふれあいのあるまちづくり												
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	富士宮市												
計画の目標	北部地域の生活道路及び観光道路として重要な路線の渋滞緩和と安全で円滑な交通体系の確保を図る。 新東名新富士ICへのアクセス道路であり、岳南広域都市圏の整備に重要な路線の渋滞緩和と安全で円滑な交通体系の確保を図る。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	965	A	965	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	緊急時の主要道路における安全に通行できる通行量の増加 交通量 北部地区に接続する主要道路を安全に通行できる通行量	100台/24h	台	2,000台/24h
2	沿道整備による生活環境の向上や地区整備の向上 整備延長 北部地区に接続する主要道路 L=1,990km(=0.69+1.30)の整備率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	富士宮市	直接	富士宮市	市町村	改築	2級市道平山見返線	現道拡幅 L=0.69km	富士宮市	■	■	■	■	■	180		策定済
	A01-002	道路	一般	富士宮市	直接	富士宮市	市町村	改築	1級市道出水新梨線ほか1 路線	現道拡幅 L=1.3km	富士宮市			■	■	■	785		策定済
											小計						965		
											合計						965		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

富士宮市社会資本総合整備計画等事業評価委員会（道路・下水道）
学識経験者 日本大学 大沢昌玄教授

事後評価の実施時期

令和2年1月

公表の方法

ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・目標値には達していないが、通行量は1,000台から4,48台に増加した。供用済区間の一部を改良したことにより、大型車（観光バス等）も通行できるようになり、通行量が増加した。
- ・2級市道平山見返線の一部改良に伴い舗装がされ、円滑に安全に走行できるようになった。
- ・2級市道平山見返線の完成済延長に伴い整備率が上がった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

- ・観光道路として、拠点となる箇所への大型車（観光バス等）の移動距離が短縮された。
- ・観光施設間及び拠点箇所への大型車（観光バス等）の移動時間の短縮が図られた。
- ・2級市道平山見返線の一部改良に伴い舗装がされ、円滑に安全に走行できる延長が増加した。

○特記事項（今後の方針等）

- ・未完成事業を継続させ、早期完成を目指す。
- ・満足していない指標について、引き続き目標値の達成を目指す。通行量については、完成後再度調査を実施する。
- ・自動車だけでなく、自転車や歩行者に対しても、安全性、快適性の向上を図る。
- ・道路開通後、ホームページ等により、利用者への周知を図る。

案件番号：

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	2,000台/24h	北部地区に接続する主要道路を安全に通行できる通行量 事業中であり、一部完成した間もネットワークとして機能していないため、目標値と実績値に差が生じた。目標の達成は出来なかったが、一部改良により当初100台から448台に通行量は増加した。
	最終実績値	448台/24h	
2	最終目標値	100%	北部地区に接続する主要道路L=1.99km (=0.69+1.30)の整備率 事業が未完成で現在も事業中であるため、目標値と実績値に差が生じた。
	最終実績値	12%	

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

